

令和5年度 上田市立菅平小・中学校 学校自己評価(後期)アンケートの集計とまとめ NO. 1

【 A…かなりできている(かなりそう思う) B…どちらかというと、できている(どちらかというと、そう思う) C…どちらかというと、できていない(どちらかというと、そう思わない) D…ほとんどできていない(ほとんど思わない) 】

学校教育目標	めざす子どもの姿	今年度の重点目標
郷土を拓く大地の教育	互いを尊重し合い協働して目の前の問題を解決していくことができる子ども ～相手意識を持った自立した学習者～	(1) 子どもが生き生きと楽しく学ぶ授業づくり (2) ふるさと菅平に学び、郷土に生きる人材の育成 (3) お互いを思いやり誰もが安心できる集団づくり

領域	対象	評価項目	評価の観点	質問内容	児童・生徒アンケート				保護者アンケート				教職員アンケート				分析と考察
					相対評価(%)				相対評価(%)				相対評価(%)				
					A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	
					上・上段 小学校後期集計				上・上段 小学校後期集計				上・上段 小学校後期集計				
					上・下段 小学校5年度前期				上・下段 小学校5年度前期				上・下段 小学校5年度前期				
					下・上段 中学校後期集計				下・上段 中学校後期集計				下・上段 中学校後期集計				
					下・下段 中学校5年度前期集計				下・下段 中学校5年度前期集計				下・下段 中学校5年度前期集計				
教育活動	生徒指導	互いに認め合う人間関係	① 相手の良さに気づき、発信しているか。	〈児童・生徒〉 自分は相手の良さに気づいたり、相手を認め合いながら様々な活動に取り組んでいる。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は相手の良さに気づいたり、認め合いながら様々な活動に取り組んでいる。	46	46	8	0	45	40	13	2	13	87	0	0	児童・生徒ともに9割以上がA・B回答で相手の良さを認めたり受け止めたりして生活することが出来ています。学校生活や道徳の授業等で、相手に伝える場面を作ったり、伝えることの良さを感ずることが出来る場面を今後も作ったりしていきたいと考えています。小学校保護者アンケートでは、A・B 回答を合わせると8割を超えています。中学校保護者アンケートでは9割を超えました。教職員としても、今後も子どもたちの姿をよく見て、他者尊重・相手を認め合う人間関係の大切さを伝える指導を継続していきたいと思います。
					38	54	7	2	29	58	13	0	0	57	29	14	
					65	30	4	0	53	40	7	0	33	56	11	0	
					46	54	0	0	33	44	11	11	25	75	0	0	
		相手意識のある挨拶	② いつでもどこでもだれにでも、さわやかな挨拶ができていますか。	〈児童・生徒〉 自分はいつでもどこでもだれにでも、さわやかな挨拶ができる。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達はいつでもどこでも誰にでも、さわやかな挨拶ができます。	20	64	15	0	20	51	27	2	0	25	75	0	児童アンケートでは、A・B回答を合わせると8割を超え、生徒アンケートでは、9割を超えています。多くの児童生徒がさわやかな挨拶ができていると答えています。保護者アンケートでは、小学校中学校共にA・B回答が7割という結果になりました。中学校保護者アンケートでは、前期よりも改善が見られました。中学校職員アンケートでも、A・B回答が前期の5割から、約8割に上がりました。中学校の挨拶が改善されてきたと考えられます。今後も教職員からの明るい挨拶を心がけたり、挨拶をすることの大切さや挨拶によって生まれる良さを、日常生活の中においても指導したりしていくことを続けていきたいと考えます。ご家庭や地域でのお声掛けも、今後もよろしくお願いします。
					32	52	11	5	26	56	15	3	14	14	57	14	
					52	44	4	0	20	53	20	7	11	67	22	0	
					42	46	8	4	39	28	22	11	0	50	50	0	
	学習指導	学習習慣の形成	③ 学習のルールを守り、集中して取り組んでいるか。	〈児童・生徒〉 自分は学習のルールを守り、集中して授業に取り組んでいる。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は学習のルールを守り、集中して授業に取り組んでいる。	32	53	15	0	29	56	13	2	25	63	13	0	A・B回答を合わせると小学校児童は8割、中学生生徒は、9割と高い数値になっています。仲間と協働しながら、学習する上でのルールや学習の流れを意識し、授業に集中して取り組んでいるようです。保護者アンケートでは、小学校では前期と大きな変化はありませんでした。中学校ではA・B回答を合わせると9割を超え前期よりも高くなりました。授業参観で児童生徒が授業に取り組む素晴らしい姿を見ていただけるように、今後も可能な範囲で学校開放を行い、授業を見ていただく機会を増やしていきたいと考えます。教職員としても、ねらいをもち、めりはりを意識し、まとめを行い、子どもが集中して取り組める授業になるように引きつづき努力していきたいと考えます。
					34	55	11	0	33	56	10	0	0	71	29	0	
					30	65	4	0	20	73	7	0	22	67	11	0	
					46	54	0	0	17	67	11	6	25	75	0	0	
		授業改善	④ 子どもたちにとって、分かる楽しい授業になっているか。	〈児童・生徒〉 先生たちは子どもたちにとって、分かる楽しい授業をしている。 〈保護者〉〈教職員〉 教職員は子ども達にとって、分かる楽しい授業をしている。	61	31	7	2	44	47	9	0	0	88	13	0	児童生徒アンケートでは、小学校中学校ともに、A・B回答を合わせると9割がわかる楽しい授業をしてくれていると答えています。若干前期よりも低くなりました。保護者アンケートでも小学校ではA・B回答を合わせると9割です。中学校でも、前期よりB回答が増え、A・B回答が8割を超えました。さらに、どの子にとっても分かり、問いを解決できる授業になるよう、今後も互いの授業を見合うなどして、児童生徒にとってのより良い授業づくりをしていきたいと考えています。
					68	32	0	0	41	49	10	0	0	86	0	14	
					74	22	4	0	21	64	14	0	33	67	0	0	
					71	29	0	0	22	44	28	6	13	88	0	0	
		家庭学習の充実	⑤ 家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついているか。	〈児童・生徒〉 自分は家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついている。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は家庭学習が習慣化し、学習内容の理解と定着に結びついている。	37	48	15	0	42	29	27	2	13	75	13	0	児童アンケートでは前期から大きな変化はなく、A・B回答を合わせると8割を超えています。生徒アンケートでは、A回答が減りB・C回答が増えました。また、小学校保護者は、前期と大きな変化はありませんでした。前期に引きつづき中学校保護者の6割近くがC・D回答となりました。この結果を受け、中学校では、学力向上と・家庭学習の定着を目指し、課題を出す方向になりました。課題については、学習係より今後説明があります。また、自学の時間における計画・見直しの声のかけ等を継続していきたいと考えます。
					36	52	13	0	39	36	23	3	14	57	29	0	
					17	57	22	0	13	27	33	27	0	0	89	11	
					29	50	17	4	18	24	35	24	0	13	63	25	
	キャリア教育	地域への愛着	⑥ この地での生活に喜びを感じているか。	〈児童・生徒〉 自分は、我がふるさと菅平での生活に喜びを感じている。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、我がふるさと菅平での生活に喜びを感じている。	75	14	12	0	52	32	14	2	38	50	13	0	⑥では、児童アンケートでは、前期に比べてC回答が増えました。生徒アンケートは、A・B回答が前期同様9割を超えました。保護者アンケートでは小学校中学校ともにA・B回答を合わせると8割で、前期に比べて大きな変化はありませんでした。今後も菅平での生活の良さを感じられるような教育活動を仕組み、ふるさとを大切にしたり誇りに思ったりできる心情を育てていきたいと考えます。 ⑦の菅平の自然や産業の理解については、児童アンケートではA・B回答8割を超え、生徒アンケートでは9割を超えています。保護者アンケートでは、小学校は前期に比べて大きな変化はありませんでしたが、中学校保護者のA・B回答が94%と大きく上昇しました。「Take Action～菅平のためにできることをしよう」の活動を知っていただき、評価していただいた結果だと思ひます。さらに、菅平について理解を深めると共に、今後も総合的な学習の時間では、ふるさと菅平を知り大事に思う心を育んでいきたいと考えます。今後も地域の皆様・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、ドリームワークス活動、中学校「Take Action 菅平のためにできることをしよう」の活動について、保護者・地域への情報発信をさらに行っていくしたいと思います。
					77	20	4	0	53	32	13	3	29	43	29	0	
					52	39	9	0	60	27	13	0	11	78	11	0	
					42	54	4	0	72	11	17	0	25	63	13	0	
		地域を知る	⑦ 地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっているか。	〈児童・生徒〉 自分は、総合的な学習やスキー活動を通して、地域との交流をはかり、菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、総合的な学習やスキー活動を通して菅平ならではの本物体験・感動体験を味わっている。	68	19	14	0	58	29	13	0	38	50	13	0	
					59	32	9	0	56	33	10	0	57	14	29	0	
					70	22	9	0	67	27	7	0	67	22	11	0	
					50	46	0	4	56	28	17	0	50	50	0	0	
	その他	⑧楽しい学校生活	〈児童・生徒〉 自分は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。 〈保護者〉〈教職員〉 子ども達は、毎日学校へ行くのを楽しみにしている。	41	37	19	3	44	40	13	2	13	88	0	0	児童アンケートでは、A・B回答が前期と大きな変化はありません。生徒アンケートでは、前期84%から88%に上がりました。保護者アンケートでは、小学校がA・B回答が前期92%から84%に下がりました。中学校保護者は、A回答が減りB・C回答が増えました。一方、学校で児童・生徒に接している教員は、小学校ではA・B回答が100%、中学校では9割となっています。学校では、友だちや仲間と、楽しく過ごしている姿が見られます。今後も児童生徒一人一人に寄り添い、関係を築きながら、学校が子どもにとって楽しく充実したものと感じることが出来るように支援していきたいと考えています。	
				46	30	21	2	41	51	8	0	29	57	14	0		
				44	44	13	0	29	36	36	0	33	56	11	0		
				38	46	17	0	44	28	28	0	38	63	0	0		